

けんこうニュース

発行所
奥津医院
 南足柄市生駒381
 電話 0465-74-0024
 発行人 奥津紀一

明けまして
 おめでとございます



新年になり3日が日もおだやかな日が続きました。一年中、このような年であると思えます。

去年は夏に暑い日が続き、十一月に入り急に寒くなるということで体の調子を崩された方もあったと思います。

当院では、内視鏡(経鼻)、眼底カメラ、診察券の発行機といういろいろなもの

が入れ替えしなければならなく、後半少し忙しい思いをしました。

今年には玄関のスロープ化など、皆様に面倒な思いをお願いする計画があります。又、昨年中にやるはずだったホームページの全面的改修を何とかやり遂げたいと考えています。

あけましておめでとうございます 平成23年元旦



春の白山(南足柄市) 奥津紀一・画

南足柄市
 健康フェスティバル開催



十二月五日、南足柄市健康フェスティバルが南足柄市保健センターで開催されました。



医師会よりは医療相談に、院長、荻野、河野(このの医院)の三名が参加しました。
 フェスティバル全体としては、骨年令、血管年令の測定などに人気があったようです。

箱根駅伝

メディカルサービス参加

一月二日、院長は箱根駅伝のメディカルサービスに小田原中継所に出動しました。



このところ、母校の順天堂大学の参加がないのにメディカルサービスだけに出勤ということさびしい感じまで参加しています。早く母校が出場してくれるよう願っています。



湧言飛語

進まない、ワクチン行政



本年四月より小児用肺炎球菌ワクチン、インフルエンザ菌b型ワクチン、子宮頸がんワクチンに対し、国が1/2の費用補助をするようになったので、あと1/2を市町で負担すればこの種類のワクチンが、無償で接種できるということになりましたが、足柄上一市五町では費用負担ができませんということなので肺炎球菌ワクチン、インフルエンザ菌b型の接種は見送りとなりました。こうなると接種希望者は全額個人負担で、接種することになるといふことです。

国も半額だけ負担するといふのもみみっちい話ですが、もう半額を市・町が負担できないというのも何かさびしい感じですね。

少子化対策などいいながら、小児の予防接種にお金を出そうとしないなど対策を真剣に考えているのだろうか。

院長